

なぜ？で広がる国際関係学

国際関係学部1期生(3回生)の学び

国際関係学部を選んだきっかけ

社会問題を“英語を使って”勉強できることに興味を惹かれて受験しました。海外にも行きたいし、英語も話せるようになりたい、貧困問題も勉強したい！って欲張りを叶えるために国際関係学部がいいなと思いました。

○高校生の時にしておいたらいいこと

自分が興味ある社会問題（例：人種差別や環境汚染など）調べていれば良かったです。

“何でなのか？”って考え方を身につけておくと国際関係を勉強しやすいです！

大学生活について

○いいところ

自分が勉強したい事が勉強できて、友人や先生と意見交換ができるのが国際関係学部のいいところです！疑問や意見をぶつけ合えて、毎日が刺激的です。

○英語は話せて当たり前？

英語の教科書を読むときは文法がいります！でも、英語は“会話をするための道具”だから、完璧な英語を話せる必要性はないです。むしろ、ポイントとなる単語が理解できていれば、会話できるから安心してください！



海外Field Research

研修先：カナダ(アルゴマ)

私はカナダのアルゴマ大学に行きました。2月～3月の冬にいったので、毎日が雪の中での生活でした。寒いのが好きなひとにはおすすめです！スノーボーやアイスホッケーのようなアクティビティは楽しかったです！

アルゴマ大学では社会福祉についてボランティア活動を通して勉強しました。社会格差は普段生活していても気づかないと思います。でも、ホームレスはカナダにも日本にも存在します。いないのではなくて“気づいていないだけ”なんです。約1ヶ月をアルゴマで過ごして、知ろうとする事が大切だと学びました。



ゼミの研究テーマ

平和構築、ジェンダー平等、人種差別等 (クロスゼミ)

例えば、ジェンダー平等とは「男性らしさ＝短髪、筋肉質」は“正しい”のか、「女性＝家事をする」のは“当たり前”なのかといった事を研究します。

個人的には「エシカル消費」に興味があります。もし良ければ、調べてみてください！